

## Windows Storage Server 2003 R2 留意事項

本ページでは「Windows Storage Server 2003 R2」の留意事項で、本体や周辺機器に依存していない、当社で確認した留意事項(OS/当社ソフトの基本的な留意事項)についてご紹介します。

### Windows Storage Server 2003 R2に関する留意事項

カテゴリ	留意	詳細				
導入	機能制限 IISの機能制限	<p>利用可能なソフトウェアおよびOS機能が制限されます。</p> <p>IISを利用する場合、その用途により利用できる場合とできない場合があります。</p> <p>Windows Storage Server 2003 R2は、ファイルサーバおよびプリンタサーバに特化したサーバです。その為、使用できるOS機能は、ファイルサーバおよびプリンタサーバとして使用するための機能に限定されます。また、使用可能なソフトウェアも、バックアップ製品やサーバ運用を管理するためのものに限定されます。詳細は、添付の使用許諾契約書を参照ください。</p> <p>基本的には、サーバ上にあるファイルコンテンツへのアクセスやファイルサーバの管理用途に利用いただけますが、それ以外の機能の利用はできません。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>IIS の利用できる機能</th><th>IIS の利用できない機能</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>Sharepoint でのドキュメント・ファイル管理</li> <li>HTTP/FTP を使ったファイルアクセス</li> <li>リモートデスクトップ Web 接続によるアクセス</li> <li>SMTP によるメール転送(管理用途)</li> </ul> </td><td> <ul style="list-style-type: none"> <li>左記目的以外の Sharepoint の利用(例:カレンダー機能を利用したスケジュール管理は不可)</li> <li>動的/静的 HTML ページの Web ホスティング</li> <li>SMTP によるメール転送(業務メールサーバ用途)</li> </ul> </td></tr> </tbody> </table>	IIS の利用できる機能	IIS の利用できない機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>Sharepoint でのドキュメント・ファイル管理</li> <li>HTTP/FTP を使ったファイルアクセス</li> <li>リモートデスクトップ Web 接続によるアクセス</li> <li>SMTP によるメール転送(管理用途)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記目的以外の Sharepoint の利用(例:カレンダー機能を利用したスケジュール管理は不可)</li> <li>動的/静的 HTML ページの Web ホスティング</li> <li>SMTP によるメール転送(業務メールサーバ用途)</li> </ul>
IIS の利用できる機能	IIS の利用できない機能					
<ul style="list-style-type: none"> <li>Sharepoint でのドキュメント・ファイル管理</li> <li>HTTP/FTP を使ったファイルアクセス</li> <li>リモートデスクトップ Web 接続によるアクセス</li> <li>SMTP によるメール転送(管理用途)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記目的以外の Sharepoint の利用(例:カレンダー機能を利用したスケジュール管理は不可)</li> <li>動的/静的 HTML ページの Web ホスティング</li> <li>SMTP によるメール転送(業務メールサーバ用途)</li> </ul>					
ネットワーク	<p>複数台同時に同じネットワーク環境に導入した場合、正常に動作しない場合があります。</p> <p>【回避策】複数同時ではなく、一台ずつ導入します。 先に導入したサーバのコンピュータ名とIPアドレスを変更後、順次サーバを導入してください。 詳細な手順については添付の「Windows Storage Server 2003 R2導入・運用ガイド」をご参照ください。</p>					
セキュリティ構成 ウィザード	セキュリティ構成ウィザードが英語で表示されます。	<p>「プログラムの追加と削除」の「Windowsコンポーネントウィザード」から、「Security Configuration Wizard」を追加後は、以下の手順で、日本語化してください。</p> <p>【日本語化の手順】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) スタート→[ファイル名を指定して実行]を選択します。</li> <li>2) 「名前」に"c:\fjuty\SCWMUI_x86.msi"を入力し、[OK]をクリックします。 「Welcome to the SCW MUI Pack」画面が表示されます。</li> <li>3) [next&gt;]をクリックします。 「License Agreement」画面が表示されます。</li> <li>4) [ I Agree]にチェックを行い、[next&gt;]をクリックします。 「Start Installation」画面が表示されます。</li> <li>5) [Install]をクリックします。 「SCW MUI Pack」画面が表示されます。</li> <li>6) "SCW MUI Pack Setup has completed successfully"が表示されていることを確認し[OK]をクリックします。</li> </ol>				
Windows SharePoint Services	Windows SharePoint Servicesで日本語サイトを作成できません。	<p>Windows Storage Server 2003 R2は英語OSをベースにしており、標準の設定では英語のサイトしか作成できません。 日本語サイトを作成するためには、日本語テンプレートをダウンロードし、インストールする必要があります。 なお、Windows SharePoint Servicesはあらかじめインストールされた状態であることを前提に説明しています。</p> <p>【日本語テンプレートパックのインストール手順】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 以下のサイトより、日本語テンプレートパックをダウンロードし、本サーバのローカルフォルダ(例、C:\temp)に保存します。 Windows SharePoint Services 2.0 Language Template Pack (<a href="http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=24368">http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=24368</a>)</li> </ol> <p>＜ダウンロード手順＞</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「Change Language」に"Japanese"を選択し、[Change]をクリックします。</li> <li>②日本語のページが表示されたら、[ダウンロード]をクリックします。</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>2) [スタート]ボタン→[ファイル名を指定して実行]を選択します。</li> <li>3) 「名前」に"C:\temp\STSPK.exe"を入力し、[OK]をクリックします。</li> <li>4) ウィザードに従い実行します。</li> </ol> <p>【日本語のWindows SharePoint Servicesサイトの作成手順】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) [スタート]ボタン→[管理ツール]→[SharePoint Central Administration]を選択します。[Create a top]→[level web site]をクリックします。</li> <li>2) [Default Web Site]をクリックします。</li> <li>3) サイト公開に必要な事項(日本語サイト名など)を記載し、[OK]をクリックします。 日本語のWindows SharePoint Servicesサイトが作成されていることが確認できます。</li> </ol>				

運用	リモートデスクトップ	リモートデスクトップ接続に失敗する場合があります。 リモートデスクトップは、サーバの管理を目的としているため、一度に実行できるセッションは2つまでに制限されています。 【回避策】不要なセッションを終了させます。 不要セッションの削除は、サーバのコンソール上から、[管理ツール]-[ターミナルサービスマネージャ]からおこないます。
表示	マイコンピュータやエクスプローラのツールバーの表示が一部、英語表示になる場合があります。	Windows Storage Server 2003 R2は、英語版のWindows Server 2003 R2をベースにしており、表示に関して一部英語表示となる場合がありますが、動作には問題ありません。
表示	ウィンドウのタイトル文字のサイズが小さくなる場合があります。 ※本現象は、出荷時の設定では発生しません。	Windows Storage Server 2003 R2は、英語版Windows Server 2003 R2上に、Multilingual User Interface(MUI)をインストールしメニューなどを日本語表示を実現しています。その為、ウィンドウの表示フォントを日本語フォントに設定していない場合、文字サイズが小さくなる現象が発生します。 【回避策】デスクトップテーマを変更します。 1) デスクトップを右クリックし、プロパティを選択します。 2) テーマのタブを開き、テーマのリストボックスから「Windows クラシック」を選択します。 3) OKボタンをクリックします。  【参考】 <a href="http://support.microsoft.com/kb/908291/">http://support.microsoft.com/kb/908291/</a>
SIS	SIS(Single Instance Storage)機能の利用が制限されます。	Single Instance Storageは機能上NTFSファイルシステムでフォーマットしたデータボリュームに対してのみ利用できます。 以下のボリュームに対して利用することができません。 ・システムボリューム(通常Cドライブ) ・FATファイルシステムボリューム
SIS	Single Instance Storage (SIS) 機能があるボリュームに対して有効にした直後、イベントビューアに以下のイベントが記録されます。  ソース:Service Control Manager イベント ID: 7023 説明:Single Instance Storage Groveler は次のエラーで終了しました: そのサービスを開始できませんでした。	このイベントはSIS機能を有効にするコマンド“sisadmin /i”を初めて実行する際に出力されるものです。 SIS機能の動作自体に影響はなく、そのまま利用していただいて構いません。
SIS／クオータ	SIS(Single Instance Storage)機能を有効にしたボリュームでクオータを有効にしている場合、ボリュームのマウントを解除時にシステムが停止する場合があります。	Single Instance Storageを有効にしたボリュームにて、クオータを有効にしてはいけません。  【参考】 <a href="http://support.microsoft.com/kb/911448">http://support.microsoft.com/kb/911448</a>
印刷	メモ帳でWindows Storage Server 2003 R2に接続のローカルプリンタに印刷を行った場合、文字化ける場合があります。	メモ帳で印刷する場合、フォントを設定してから印刷してください。
印刷	[Windows Storage Server Management]のメニューにある[印刷の管理]からプリンタを追加し、一旦クローズして再度[印刷の]起動すると、一度追加していたプリンタが表示されなくなる。  対象機種: PRIMERGY TX200 S3 Windows Storage Server 2003 R2 アレイタイプ/	この現象は、Windows Storage Server 2003 R2の問題です。 [Windows Storage Server Management]にある[印刷の管理]機能は使用せず、[スタート]ボタン→[管理ツール]から[印刷の管理]から起動する方法を利用ください。この方法だと、プリンタが表示されなくなる現象は発生しません。  [Windows Storage Server Management]にある[印刷の管理]機能を利用したい場合は、Microsoft社の修正プログラムを適用してください。詳細についてはMicrosoft社 KB情報( <a href="http://support.microsoft.com/kb/911924/">http://support.microsoft.com/kb/911924/</a> )を参照してください。 ソフトサポート契約がある方は契約窓口にお問い合わせください。

	IE7	IE7へアップグレードすると、IE7のメニュー等が英語表示となっています。	Windows Storage Server 2003 R2では、英語版OSを使用しています。このため、IE7英語版を適用する必要がありますが、メニュー等の表示が英語となります。日本語表示にするためには、MUI Packを適用する必要があります。  【日本語MUIパック入手・適用する方法】 MUI Packは以下の2つのどちらかの方法で入手・適用することができます。 (1)MUIパックを個別にダウンロード・適用する方法 1)以下のURLにアクセスし、IE7MUI-x86-enu.exe(約34.1MB)をダウンロードします。 途中、Windows Genuine Advantageによる認証が必要となります。 2)ダウンロードしたexeファイルを実行しWizardの指示に従い適用します。 3)再起動後、日本語表示となっていることを確認してください。  • Windows Internet Explorer 7 MUI Pack for Windows Server 2003 SP1 or Server 2003 SP2 <a href="http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyid=F29D348A-78F9-47AD-92EB-632F9621BC84&amp;displaylang=en">http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyid=F29D348A-78F9-47AD-92EB-632F9621BC84&amp;displaylang=en</a>  (2)Windows Updateのカスタム更新 1)Windows UpdateもしくはMicrosoft Updateを実行します。 2)「カスタム」更新を実施して、左画面の「種類で選択」→「追加選択(ソフトウェア)」から「Windows XP および Windows Server 2003 (x86) 用 Windows Internet Explorer 7 MUI パック」を選択して、インストールを実行します。 3)再起動後、日本語表示となっていることを確認してください。
保守	修正プログラム	マイクロソフトの日本語版修正プログラム/ サービスパックが適用できません。	Windows Storage Server 2003 R2では、英語版OSを使用しています。このため、手動で修正プログラムを適用する場合は、英語版の修正プログラム/サービスパックを適用する必要があります。 なお、Microsoft UpdateやWindows Updateを利用して修正プログラム/サービスパックを適用する場合、英語版の修正プログラム/サービスパックが自動的に適用されます。
	サービスパック	Windows Server 2003 Service Pack2を適用した場合の留意事項  対象機種： <b>PRIMERGY TX200 S3 Windows Storage Server 2003 R2 アレイタイプ / PRIMERGY RX300 S3 Windows Storage Server 2003 R2 アレイタイプ</b>	Windows Storage Server 2003 R2には英語版のWindows Server 2003 Service Pack2を適用してください。 Windows Storage Server 2003 R2にWindows Server 2003 Service Pack2を適用した場合の留意事項については、下記の弊社「Microsoft® Windows Server® 2003 SP2の動作確認情報」のページを確認してください。  【Microsoft® Windows Server® 2003 SP2の動作確認情報】 <a href="http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/wins2003-sp2/">http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/wins2003-sp2/</a>
	ソフトウェアサポートガイド	ソフトウェアサポートガイドに添付している更新プログラム(マイクロソフト サポート技術情報 KB244139)は適用できません。	ソフトウェアサポートガイドのインストール先にある更新プログラム(KB244139 キーボード操作でメモリ ダンプ ファイルを作成できる Windows の機能)をご使用になると、下記のメッセージが表示され適用できません。 「システムにインストールされている言語と更新言語が異なるため、Windows Server 2003 ファイルを更新することができません。」 PS/2キーボードによるダンプ採取をご利用ください。
	システムの修復方法	修復ディスクを使用したシステム修復はできません。	システムを修復させる場合、添付のリカバリCD-ROMを利用します。リカバリCD-ROMを利用すると、既存データが初期化されますので、あらかじめデータのバックアップを行い、リカバリ後には、バックアップデータを適切な場所へ配置してください。 詳細は、添付の「Windows Storage Server 2003 R2導入・運用ガイド」を参照してください。